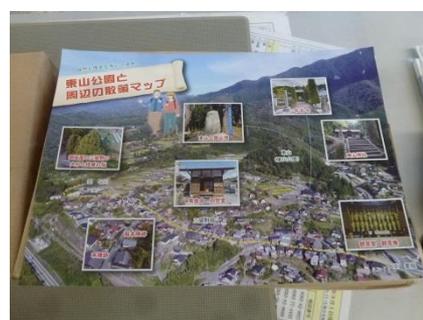


平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	東山公園環境整備事業 (2年目)
事業主体 (連絡先)	三留野地域振興協議会 (事務局 TEL0264-57-2001(代))
事業区分	(6)ア 特色ある観光地づくり / (5) 環境保全及び景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3,007,069円 (うち支援金: 2,386,000円)

事業内容

- 公園環境整備
 - 針葉樹の試験伐採
眺望を阻害する針葉樹の伐採
 - 広葉樹の伐採・危険防止対策
広葉樹の伐採及びセーフティネット等による危険防止対策の施工
 - 標柱設置
公園付近の道から見やすいところへの標柱の設置
- 観光パンフレットの作成
 - 観光パンフレットの作成



【 作成したパンフレット 】

【目標・ねらい】

- ①試験伐採による眺望確保
- ②利用者の増加
- ③利用者への安全対策の向上
- ④地元民の理解度の向上

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①試験伐採により山頂付近から対岸の菜の花畑や桃介橋等の眺望が可能となった。
- ②標柱を設置したことにより登山道の入口が明確になり、利用者が増加した。
- ③セーフティネット等を設置し、より安全に利用してもらえる環境を作ることができた。
- ④地元での検討会を開催したことで、東山公園の歴史や東山公園の持つ魅力の理解度が向上した。

※自己評価 【 A 】

【理由】
各種事業を実施することで、事業実施前と比べて利用者にとって価値のある公園となってきたため。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

パンフレット原稿の作成時に報告された利用計画に則し、公園下部の下層処理を行い、ミツバツツジ等を植栽して整備を進めていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある